

# 教 育 要 覧

平 成 2 年 度



萩市立図書館



110357688

萩市教育委員会

370

0







## 萩市民憲章

- 1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち  
萩をまもりましょう
- 1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち  
萩をつくりましょう
- 1. 明るい社会と のびゆく産業のまち  
萩をそだてましょう

### (市の花)



はぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。



つばき

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

### (市の木)



くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

## 目次

I 萩市の概要	1
1. 萩市の沿革	1
2. 位置・面積	2
3. 人口の推移	3
4. 産業別就業者数	3
5. 一般会計決算の状況	3
II 萩市教育の基本方針	4
1. 萩市教育の基本方針	4
2. 平成2年度重点目標	4
III 教育行財政	5
1. 教育委員会の機構	5
(1) 教育委員	5
2. 萩市教育委員会事務局・教育機関	5
(1) 所在地	5
(2) 事務局の組織	5
(3) 教育機関の所在地	5
(4) 職員	6
3. 教育財政	6
(1) 平成2年度教育予算の概要	6
(2) 一般会計予算と教育費の割合	6
(3) 平成2年度教育費内訳	7
IV 学校教育	8
1. 基本方針	8
2. 平成2年度重点目標	8
3. 平成2年度重点施策	8
4. 教育指導	9
(1) 平成2年度萩市小・中学校研究主題一覧	9
(2) 研究指定校	10
(3) 特殊教育	10
(4) 学校同和教育推進計画	11
5. 教職員・児童生徒	13
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	13
(2) 児童・生徒の推移	15



6. 学校保健・給食	16
(1) 学校保健	16
(2) 学校給食	17
7. 就学援助	18
8. その他	18
V 社会教育	20
1. 基本方針	20
2. 平成2年度重点目標	20
3. 各種委員会	21
4. 社会教育関係団体	21
5. 学級・教室・講座	22
6. 芸術・文化活動	22
(1) 文化活動	22
(2) 社会教育施設	23
1. 公民館	23
2. 図書館	25
3. 郷土博物館	26
4. 松陰遺墨展示館	28
(3) 文化施設	28
(4) 文化財保護	29
7. 社会同和教育計画	31
VI 社会体育	33
1. 基本方針	33
2. 平成2年度重点目標	33
3. 社会体育重点施策	33
VII 資料	34
1. 学校教育施設	34
(1) 市立学校	34
(2) 県立学校	35
(3) 私立学校	35
(4) 教員住宅	36
2. 社会教育施設	36
3. 社会体育施設	38
4. 文化施設	40
5. 指定文化財一覧	41

学校位置図

## I 萩市の概要

### 1. 萩市の沿革

萩市は、中国山脈に源を発した阿武川の下流に形成されたデルタ上に発達した都市であって、その中心となる旧城下町は、東西と南の三方を緑の山々に囲まれ、その麓をめぐる阿武川分流の松本川、橋本川の清流に抱かれ、北は北長門海岸国定公園を望み、山と水の景色豊かな美しい街である。

市内各所で発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井、椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建寺院の存在、戦国時代に石見国三本松城主吉見正頼が指月山麓に別荘を構えた等の史実もあるが、近世初期毛利氏の築城により国史上に顕著な城下町として登場した。

慶長9年(1604)毛利輝元が、指月山に築城以来文久3年(1863)山口に藩庁を移すまで防長二国の首都として、繁栄を誇る260年間であった。この間特に経世、学芸に優れた人材を生み、ついに明治維新の大革新の中心人物を多数輩出したことはあまりにも有名である。

明治4年7月廃藩置県にあたり、山口県庁の支庁を米屋町下り筋に置き、明治22年4月市町村制実施にあたり、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の4自治体を置き、大正12年4月にこれらを合併して萩町を置いた。昭和7年7月1日市制を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾、漁港の修築、社会福祉施設の整備拡充につとめ漸次近代的都市への面目を備えるに至った。

昭和30年3月1日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の4村を編入合併して市域の拡大をみた。

現在、庭園都市構想の推進を基本とし、萩港コースタルリゾート開発計画調査、萩港活性化モデル事業や道路、歴史的地区環境整備事業をはじめ、田床山麓に建設予定のクラフトパーク(陶芸の村公園)等の整備を進めている。一方現在の街路や武家屋敷の町並は江戸時代の趣きをいたる所に色濃く残し、全国的にみても希少価値を持つ“緑と土塀のまち萩市”である。

### 表紙説明

#### 萩城跡

萩城跡は、指月山の麓にある。萩城は山名をとって指月城とも呼ばれ、麓の平城と山頂の山城を併せた平山城であった。

萩城は、関ヶ原の戦いに敗れ、防長2か国に滅封された毛利輝元が慶長9年(1604)に工事に着手して、4年後の慶長13年に完成したもので、その後260年間毛利氏の居城であった。

しかし、明治維新後の明治7年には解体されてしまい、現在では緑の指月山を背景に雄大な石垣と堀のほか庭園の一部が残っていて、指月公園として市民に親しまれている。

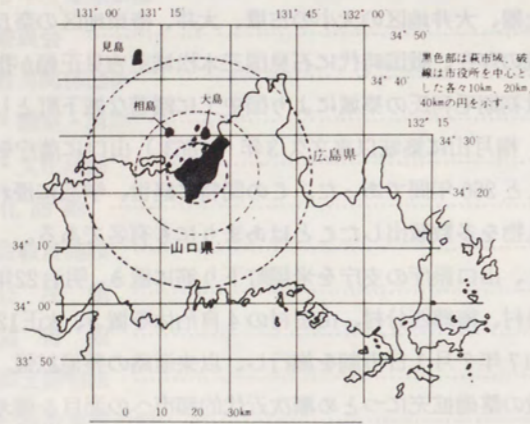


2. 位置・面積

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	大井上七重東方	東経131° 30' 1"	阿武郡福栄村
西端	見島西縁	" 131° 7' 43"	日本海
南端	西木間鯨岳	北緯 34° 17' 56"	美祿郡美東町
北端	見島北縁	" 34° 47' 50"	日本海

市役所 萩市江向510番地 北緯34° 24' 19" 東経131° 24' 05"  
 資料：博物館調 陸地 東西18.07km 南北21.68km

萩市の位置



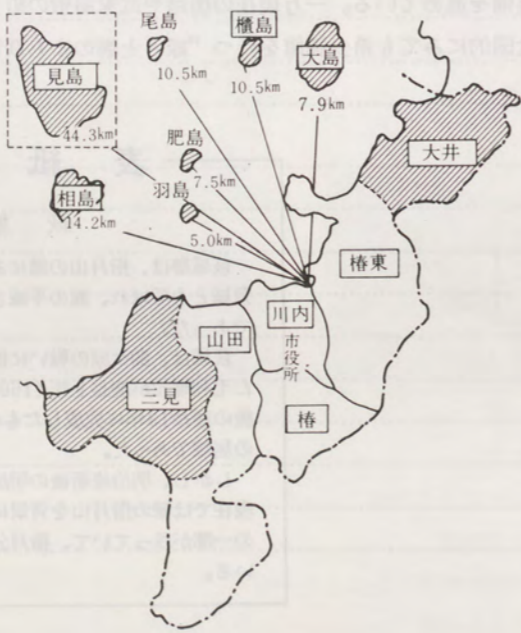
萩市の面積

137.93 Km<sup>2</sup>

(注) 総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」昭62.10.1現在による。

萩市地区別図

(斜線はS30.3.1の合併地区)



3. 人口の推移

市制施行 昭和7年7月1日

(各年10月1日現在)

年別	世帯数	人口	年別	世帯数	人口
昭和7年	7,063戸	32,671人	昭和40年	13,935戸	53,905人
昭和10年	7,160	32,587	昭和45年	14,802	52,541
昭和15年	7,125	32,270	昭和50年	15,671	52,724
昭和22年	10,386	42,146	昭和55年	17,228	53,287
昭和25年	9,604	41,613	昭和60年	16,822	52,741
昭和30年	12,383	57,621	昭和63年	17,026	51,777
昭和35年	13,248	56,831	平成元年	17,810	51,574

4. 産業別就業者数

(昭和60年10月1日 国勢調査)

区分	55年		60年	
	総数	比率	総数	比率
第1次産業	5,477人	20.9%	4,916人	19.2%
農業	2,396	9.1	2,206	8.6
林業	43	0.2	55	0.2
漁業水産養殖業	3,038	11.6	2,655	10.4
第2次産業	5,447	20.8	5,311	20.8
鉱業	10	0.0	26	0.1
建設業	2,612	10.0	2,364	9.3
製造業	2,825	10.8	2,921	11.4
第3次産業	15,274	58.3	15,337	60.0
卸売・小売業	6,387	24.4	6,022	23.6
金融・保険・不動産業	580	2.2	550	2.2
運輸・通信業	1,588	6.0	1,535	6.0
電気ガス水道業	204	0.8	213	0.8
サービス業	5,444	20.8	5,839	22.8
公務他	1,076	4.1	1,178	4.6
合計	26,198	100.0	25,564	100.0

5. 一般会計決算の状況

年度別	種別	歳入	歳出
昭和60年度		12,907,283千円	12,454,358千円
" 61 "		13,626,664	13,137,279
" 62 "		14,474,646	13,994,058
" 63 "		15,302,443	14,916,639
平成元年度		14,683,641	14,333,058



## Ⅱ 萩市教育の基本方針

我が国は、高度情報化、国際化、高齢化が進みつつあり、さまざまな社会的変化に対応する教育の推進が強く求められている。

このような現状の認識に立って、たくましく生きぬく青少年の育成と、自立と連帯により、希望と生きがいのある地域づくりに努めることが大切である。

我々は、先人の築いた文化を継承するとともに、生涯を通しての学習が可能となるよう、基盤づくりを進めなければならない。

○豊かな人間性を根底とした、よりよき市民の育成をめざし、生涯教育の観点から学校教育・社会教育を推進する。

○教育条件の整備改善をめざし、施設・設備の充実と学習機会の拡充を図る。

### 平成2年度重点目標

- 創意と活力に満ちた学校教育の推進
- 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
- 豊かな心とたくましさを育成する教育の推進
- 教職員の研修の深化と充実
- 生涯教育の推進
- 家庭教育の充実
- 社会教育指導体制の充実と人材確保
- 社会教育関係団体の充実と社会参加の促進
- 「たくましい防長っ子を育てる運動」～ふれあい教育の推進～
- 花いっぱい運動の推進
- 文化財保護の啓発と芸術文化の振興
- 社会同和教育の拡充と深化
- 生涯スポーツの推進
- 市民スポーツ総参加運動の展開
- スポーツ団体の育成と指導者の養成
- 体育施設、設備及び備品の整備とその活用

## Ⅲ 教育行財政

### 1. 教育委員会の機構

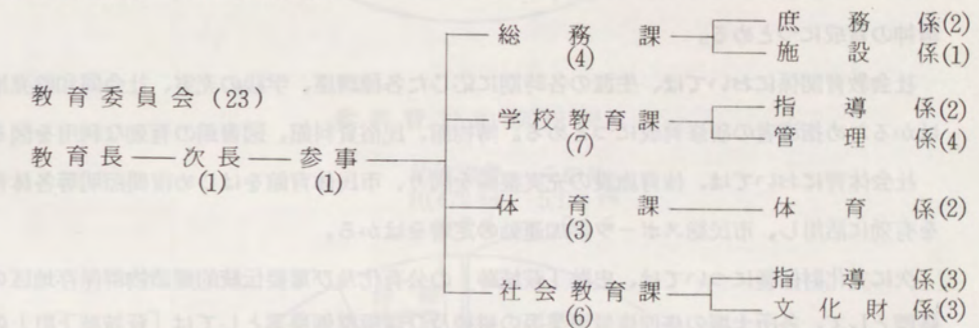
#### (1) 教育委員

役名	氏名	年齢	職業	住所	就任年月
委員長	岩田 薫	50	団体職員	萩市大字椿2,035	S 61. 10
同職務代理	河野 祐子	62	病院事務長	〃 大井3,449	S 63. 9
委員	三好 督	55	商業	〃 浜崎町67	S 63. 10
委員	佐伯 政樹	46	商業	〃 東田町51	H元. 10
教育長	都築 泰	61		〃 江向228	S 63. 10

### 2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所在地 萩市大字江向510番地 〒758 TEL 08382(5)3141

(2) 事務局の組織 ( )内は職員数



(3) 教育機関の所在地 ( )内は職員数

中央公民館(兼5)	萩市大字江向495番地の4	(5) 3149
三見公民館(1)	萩市三見2,393番地	(7) 0004
大井公民館(1)	萩市大井1,404番地	(8) 0213
大島公民館(1)	萩市大島105番地	(8) 0595
見島公民館(1)	萩市見島951番地の1	(3) 3005
見島総合センター(兼1)	萩市見島951番地の1	(3) 3005
郷土博物館(4)	萩市大字江向525番地の4	(5) 3142
図書館(3)	萩市大字江向552番地の2	(5) 6355
松陰遺墨展示館(兼1)	萩市大字椿東1,538番地の4	(2) 2410
市民館(兼1)	萩市大字江向495番地の4	(5) 1234
市民体育館(2)	萩市大字椿3,395番地の1	(5) 7311
堀内体育館(兼1)	萩市大字堀内127番地の6	(5) 9385
見島体育館(兼1)	萩市見島2,002番地の14	(3) 3035
小学校(11校)	(30)	
中学校(10校)	(24)	



(4) 職員

総数	市費職員		県費職員		
	事務職員	給食調理職員	指導主事等	事務職員等	教員
439人	44人	46人	6人	19人	324人

3. 教育財政

(1) 平成2年度教育予算の概要

平成2年度予算の総額は、13億5,351万2千円で前年に比べ2億8,911万円の増額で、一般会計予算の中に占める割合は9.9%である。事業の主なもの、相島小・中学校舎改築工事、明倫小の便所水洗化等工事及び萩第一屋内運動場床張り替え工事等である。

そのほか、学校教育の振興にかかわるものとしては、教職員の研修を推進し、教師としての資質の向上を図る。

また、社会科資料「わたしたちのふるさと萩」及び「郷土萩」の効果的利用により、郷土愛の精神の育成につとめる。

社会教育関係においては、生涯の各時期に応じた各種講座、学級の充実、社会同和啓発推進をはかるため指導者の研修育成につとめる。博物館、民俗資料館、図書館の有効な利用を図る。

社会体育においては、体育施設の充実整備を図り、市民体育館をはじめ夜間照明等各体育施設を有効に活用し、市民総スポーツ参加運動の定着をはかる。

次に文化財保護については、史跡「萩城跡」の公有化及び重要伝統的建造物群保存地区の保存修理として、各所土塀の修理修景事業等の継続及び環境整備事業としては「萩城下町」の整備を行う。また、史跡萩城跡・萩城下町保存整備計画を策定する。さらに文化財の愛護普及向上のため文化財説明板の設置を行う。

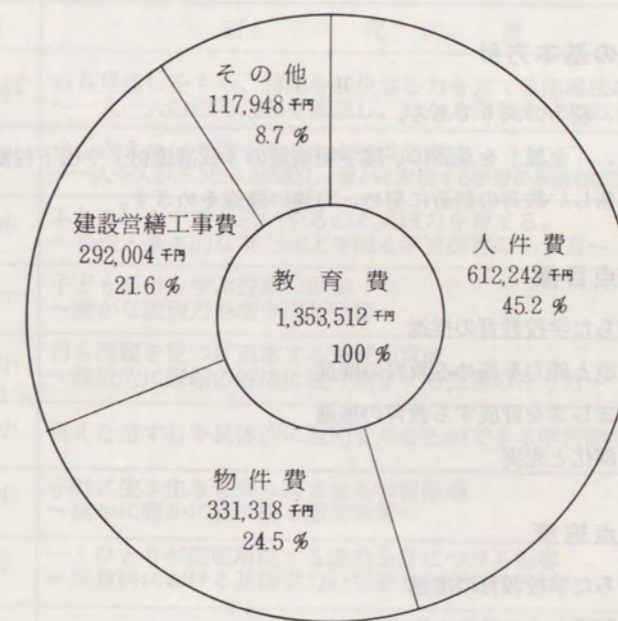
(2) 一般会計予算と教育費の割合

(単位 千円)

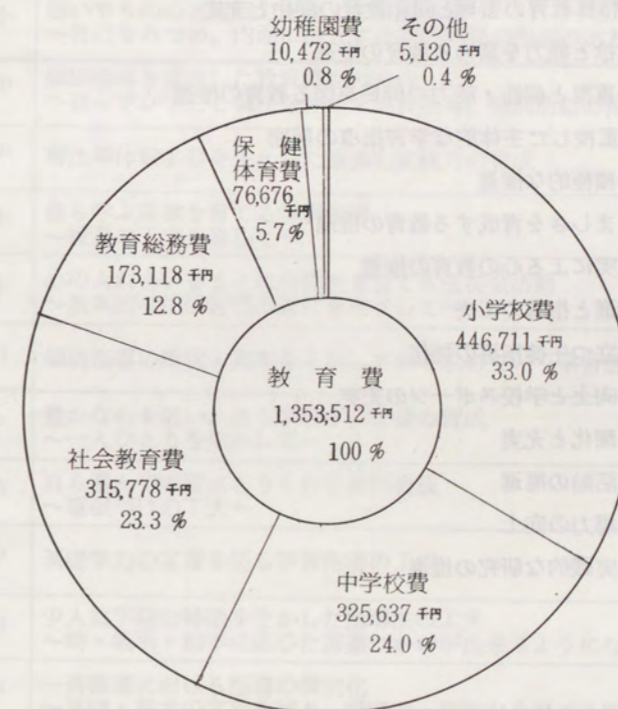
	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度
一般会計(A)	12,120,000	12,100,000	13,673,000	12,930,000	13,700,000
教育費(B)	1,571,217	1,196,139	1,662,392	1,064,402	1,353,512
比率(B/A)	13.0	9.9	12.2	8.2	9.9

(3) 平成2年度教育費内訳

教育費性質別内訳



教育費目的別内訳





## Ⅳ 学 校 教 育

### 1. 萩市学校教育の基本方針

教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。

萩市の学校教育は、「至誠」を基調に、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継ぎ、さらに新しい教育の創造に努め、力強い躍進をめざす。

### 2. 平成2年度重点目標

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
2. 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
3. 豊かな心とたくましさを育成する教育の推進
4. 教職員の研修の深化と充実

### 3. 平成2年度重点施策

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
  - (1) 信頼と敬愛を基調とする教育の推進
  - (2) 新教育課程の趣旨を生かした教育課程の編成
  - (3) 国際化・情報化の進展に対応する教育の推進
  - (4) へき地教育・特殊教育の振興と同和教育の深化と充実
2. 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
  - (1) 基礎・基本の重視と個性・能力の伸長を図る教育の推進
  - (2) 活動・体験を重視した主体的な学習指導の展開
  - (3) 郷土史教育の積極的な推進
3. 豊かな心とたくましさを育成する教育の推進
  - (1) 道徳教育の充実による心の教育の推進
  - (2) 体験学習の推進と指導の工夫
  - (3) 共感的理解に立つ生徒指導の強化
  - (4) 体位・体力の向上と学校スポーツの充実
4. 教職員の研修の深化と充実
  - (1) 主体的な研修活動の推進
  - (2) 新任教員の指導力の向上
  - (3) 新教育課程の実践的な研究の推進

## 4. 教 育 指 導

### (1) 平成2年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学 校 名	研 究 課 題	
小	明 倫 小	自ら見通しをもち、問題を解決する力を育てる指導法の工夫 ～一人一人の思考過程を重視し、わかる喜びを味わわせる算数指導～
	椿 東 小	自ら考えねばり強くやりぬく子供の育成 ～一人一人が生き生きと活動し、豊かに表現する学習の創造(国語科・生活科を通して)～
	越ヶ浜小	ふれあいの中で、思いやる心と実践力を育てる。 ～基礎・基本的な学力向上を図る学習指導のあり方～
	椿 西 小	子どもが自ら学ぶ授業の創造 ～豊かな表現力を培う国語学習～
	白 水 小	自ら問題を見つけ追求する児童の育成 ～意欲的に課題の解決に取り組みさせる授業の在り方～
	学 木 間 小	考えた道すじを具体的に説明することができる学習態度の育成
	三 見 小	子供に生き生きと取り組ませる学習指導 ～確かに豊かに読み取る国語学習～
	大 井 小	一人ひとりが問題解決する能力を身につける指導 ～算数科における基礎学力の定着をめざして～
	大 島 小	生き生きと活動し、主体的に学び合う子どもの育成
中	相 島 小	自ら学び、行動する児童の育成 ～個に応じ、確かな力を身につけさせる複式算数指導の工夫～
	見 島 小	思いやりの心と実践力を育てる道徳指導 ～自己をみつめ、内面に根ざす道徳の時間の指導のあり方～
	萩 第 一 中	個別指導を重視した教育課程の実践 ～自ら学び学力と個性を伸ばす学習指導、特別活動の探究～
	明 経 中	奉仕等体験学習を生かした道徳的実践力の育成
	指 月 中	自ら学ぶ意欲を育てる学習指導 ～授業の工夫を通して～
	越ヶ浜中	心のふれあいをもとに自発性を育てる生徒会活動 ～基本的な生活習慣の確立をめざして～
	木 間 中	個別指導の深化・充実をとって自ら求めていく学習態度の育成
	三 見 中	豊かな心を培い、自ら学習する生徒の育成 ～一人ひとりを生かして～
	大 井 中	自ら進んで学習にとりくむ生徒の育成 ～意欲づけの工夫～
校	大 島 中	基礎学力の定着を図る学習指導の工夫
	相 島 中	少人数学級の特徴を生かした指導法の工夫 ～時・場所・相手に応じた言葉づかいが出来るようになる～
	見 島 中	一斉指導における指導の個別化 ～基礎・基本の定着を図り、思考力・表現力を育てる学習指導～



(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題	指定年度
明倫小	市教委	学習指導	自ら見通しをもち、問題を解決する力を育てる指導法の工夫 ～一人一人の思考過程を重視し、わかる喜びを味わわせる算数指導～	元・2
大井小	市教委	学習指導	一人ひとりが問題解決する能力を身につける指導 ～算数科における基礎学力の定着をめざして～	2・3
指月中	市教委	学習指導	自ら学ぶ意欲を育てる学習指導 ～授業の工夫を通して～	元・2
明経中	文部省 山口県 市教委	奉仕等 体験学習 福祉教育	奉仕等体験学習を生かした道徳的実践力の育成	2・3

(3) 特殊教育

1. 精神薄弱児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数							担任
				1	2	3	4	5	6	計	
小学校	1	明倫	1	1	2	0	1	2	1	7	1
	2	椿東	1	0	0	0	1	1	1	3	1
	3	大島	1	0	1	0	0	0	0	1	1
	計			3	1	3	0	2	3	2	11
中学校	1	明経	1	1	2	1				4	1
	計			1	1	2	1				4

2. 肢体不自由児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	0	0	1	0	0	1	1

3. 情緒障害児学級

校種	校名	学級数	児童・生徒数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	2	1	0	1	0	4	2
中	明経	1	0	1	0				1	1

4. 言語障害児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	2	0	1	1	0	0	4	2

(4) 学校同和教育推進計画

1. 基本方針

人類普遍の原理である人間の自由と平等にかかわる同和教育問題を正しく認識し、基本的人権の確立を目指して全教職員の同和教育観の確立を図り、個人の尊厳を重んじ、差別をみんなで解決する実践的態度を身につけた児童生徒の育成に努める。

2. 努力点

(1) 全教職員の共同実践による指導体制の強化

- ア 全教職員の同和教育観の確立
- イ 全教職員による研修活動の促進
- ウ 学校課題の明確化による指導の焦点化

(2) 同和教育全体計画、年間指導計画の改善による指導の深化・充実

- ア 指導計画に基づく実践と改善
- イ 同和教育資料の整備と積極的な活用



(3) 学校間及び学校と家庭・地域との連携による指導の充実

- ア 保護者に対する啓発活動の充実
- イ 地域や関係諸機関との連携の強化

(4) 個に即した進路指導の充実

- ア 自立・向上を促す進路指導の充実
- イ 進学奨励費制度等の趣旨の理解と保護者との連携

3. 同和教育推進事業計画

第1学期

- (1) 推進計画の説明（同和教育主任会等）
- (2) 萩地区同和教育研修会

第2学期

- (1) 同和教育研修会（推進上の諸問題について協議）
- (2) 保護者同和教育研修会（各学校）

第3学期

- (1) 同和教育研究集録の作成

4. 同和教育指導資料等の刊行

年度	資料名	類別	発行部数	配付部数
47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集	資料集	350部	市内全教員
47	同和教育読本指導事例集（第2集）	資料集	50部	市内各校
48	同和教育計画および指導事例集（第3集）	資料集	50部	市内各校
49	同和教育計画（第4集）	資料集	150部	市内各校
50	同和教育年間指導計画（第5集）	資料集	120部	市内各校
51	同和教育指導事例集（第6集）	資料集	120部	市内各校
52	同和教育指導事例集（第7集）	資料集	120部	市内各校
53	同和教育指導事例集（第8集）	資料集	120部	市内各校
54	同和教育指導事例集（第9集）	資料集	120部	市内各校
55	同和教育指導事例集（第10集）	資料集	120部	市内各校
56	同和教育指導事例集（第11集）	資料集	120部	市内各校
57	同和教育指導事例集（第12集）	資料集	60部	市内各校
58	同和教育指導事例集（第13集）	資料集	60部	市内各校
59	同和教育指導事例集（第14集）	資料集	60部	市内各校
60	同和教育指導事例集（第15集）	資料集	60部	市内各校
61	同和教育指導事例集（第16集）	資料集	60部	市内各校
62	同和教育指導事例集（第17集）	資料集	60部	市内各校
63	同和教育指導事例集（第18集）	資料集	60部	市内各校
元	同和教育指導事例集（第19集）	資料集	60部	市内各校

5. 教

(1) 小

校種別	年度	資料名	発行部数	配付部数	（資料）冊数		児童（児童数）冊数		備 考
					冊数	冊数	冊数	冊数	
小	47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集	350部	市内全教員	350	350	250	250	90%
	47	同和教育読本指導事例集（第2集）	50部	市内各校	50	50	310	310	100%
	48	同和教育計画および指導事例集（第3集）	50部	市内各校	50	50	310	310	100%
	49	同和教育計画（第4集）	150部	市内各校	150	150	310	310	100%
	50	同和教育年間指導計画（第5集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	51	同和教育指導事例集（第6集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	52	同和教育指導事例集（第7集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	53	同和教育指導事例集（第8集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	54	同和教育指導事例集（第9集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	55	同和教育指導事例集（第10集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	56	同和教育指導事例集（第11集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
中	47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集	350部	市内全教員	350	350	250	250	90%
	47	同和教育読本指導事例集（第2集）	50部	市内各校	50	50	310	310	100%
	48	同和教育計画および指導事例集（第3集）	50部	市内各校	50	50	310	310	100%
	49	同和教育計画（第4集）	150部	市内各校	150	150	310	310	100%
	50	同和教育年間指導計画（第5集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	51	同和教育指導事例集（第6集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	52	同和教育指導事例集（第7集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	53	同和教育指導事例集（第8集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	54	同和教育指導事例集（第9集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	55	同和教育指導事例集（第10集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	56	同和教育指導事例集（第11集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
高	47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集	350部	市内全教員	350	350	250	250	90%
	47	同和教育読本指導事例集（第2集）	50部	市内各校	50	50	310	310	100%
	48	同和教育計画および指導事例集（第3集）	50部	市内各校	50	50	310	310	100%
	49	同和教育計画（第4集）	150部	市内各校	150	150	310	310	100%
	50	同和教育年間指導計画（第5集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	51	同和教育指導事例集（第6集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	52	同和教育指導事例集（第7集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	53	同和教育指導事例集（第8集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	54	同和教育指導事例集（第9集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	55	同和教育指導事例集（第10集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%
	56	同和教育指導事例集（第11集）	120部	市内各校	120	120	310	310	100%



5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数			教職員(県費)				職員(市費)			備考
						普通	特殊	計	普通	特殊	計	校長教頭 教員	養護 栄養	事務	計	事務	給食	計	
小	1	明倫	江向	善積良朗	阿武博道	1,334	16	1,350	35	4	39	48	2	2	52	1	6	7	
	2	椿東	椿東	西村義雄	刀禰芳夫	913	3	916	26	1	27	33	2	1	36	2	5	7	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	田邊健二	植村等	359	0	359	12	0	12	15	1	1	17	0	3	3	
	4	椿西	椿	大塚美秋	郡司妙子	276	0	276	10	0	10	13	1	1	15	0	2	2	
学	5	白水	山田	上野博之	尾崎利男	261	0	261	11	0	11	15	1	1	17	0	2	2	
	6	木間	木間	柳林良信	吉岡武臣	19	0	19	3	0	3	5	1	0	6	0	1	1	へき地1級
	7	三見	三見	岡村美弘	伊藤典昭	106	0	106	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	
校	8	大井	大井	小澤史郎	長岡健治	261	0	261	9	0	9	12	1	1	14	0	2	2	
	9	大島	大島	河野晴夫	多田茂雄	108	1	109	6	1	7	9	1	1	11	0	1	1	へき地1級
	10	相島	相島	中原正	吉田恭一	34	0	34	3	0	3	5	0	0	5	0	1	1	へき地3級
	11	見島	見島	古川巖	阿野武生	137	0	137	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	へき地3級
	計					3,808	20	3,828	127	6	133	171	12	10	194	3	27	30	
中	1	萩第一	土原	角谷潤二	金弘利亮	915	0	915	24	0	24	40	2	2	44	2	5	7	
	2	明経	土原	齊藤定	藤原良治	235	5	240	7	2	9	16	1	1	18	0	2	2	
	3	指月	堀内	財満聰	古見昭治	450	0	450	12	0	12	21	1	1	23	1	3	4	
	4	越ヶ浜	越ヶ浜	瀧野幸郎	村木知幸	226	0	226	6	0	6	11	1	1	13	0	2	2	
	5	木間	木間	柳林良信	畦森孝	12	0	12	3	0	3	6	0	0	6	0	0	0	へき地1級 校長兼務
	6	三見	三見	上原明	長瀬武昌	91	0	91	3	0	3	8	1	0	9	1	2	3	
	7	大井	大井	吉村繁正	片山郁夫	133	0	133	5	0	5	10	1	1	12	0	2	2	
	8	大島	大島	陽信孝	堀井保法	50	0	50	3	0	3	8	1	0	9	0	1	1	へき地1級
	9	相島	相島	中原正	阿波靖子	20	0	20	3	0	3	6	1	0	7	0	0	0	へき地3級 校長兼務
	10	見島	見島	岡村哲夫	山根弘州	61	0	61	3	0	3	8	1	0	9	1	2	3	へき地3級
	計					2,193	5	2,198	69	2	71	134	10	6	150	5	19	24	
合 計						6,001	25	6,026	196	8	204	305	22	16	343	8	46	54	

配付部数  
市内全教員  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校  
市内各校



学年	児童数		生徒数		合計	増減	備考
	男	女	男	女			
1	102	91	102	91	203	10	
2	95	87	95	87	182	10	
3	88	81	88	81	169	10	
4	81	74	81	74	155	10	
5	74	67	74	67	141	10	
6	67	60	67	60	127	10	
7	60	53	60	53	113	10	
8	53	46	53	46	99	10	
9	46	39	46	39	85	10	
10	39	32	39	32	71	10	
11	32	25	32	25	57	10	
12	25	18	25	18	43	10	
合計	1020	910	1020	910	2030		

2. 児童・生徒の推移

小学校

各年度5月1日現在 3年度以降推定

学校	年度	61	62	63	元	2	3	4	5	6
		明倫	1,591	1,531	1,461	1,407	1,352	1,289	1,213	1,111
椿東	967	962	927	909	916	911	927	899	886	
越ヶ浜	432	430	417	393	359	331	303	272	244	
椿西	253	248	242	248	276	288	308	304	291	
白水	343	323	299	274	261	245	229	223	229	
木間	16	19	23	23	19	16	16	13	8	
三見	153	150	137	119	106	103	103	104	104	
大井	291	285	275	266	261	244	222	215	212	
大島	101	105	105	99	109	106	106	97	98	
相島	43	43	39	42	34	29	24	23	22	
見島	173	159	149	149	137	136	128	127	124	
合計	4,363	4,255	4,074	3,929	3,830	3,698	3,579	3,388	3,262	

中学校

学校	年度	61	62	63	元	2	3	4	5	6
		萩第一	1,061	1,048	1,013	971	918	889	847	866
明経	251	257	254	244	240	218	218	217	210	
指月	545	537	496	472	450	430	381	365	349	
越ヶ浜	239	245	230	226	226	224	211	206	199	
木間	11	9	7	7	12	14	12	9	11	
三見	93	83	80	80	91	82	70	56	54	
大井	157	158	149	140	133	143	153	152	130	
大島	51	48	56	58	50	44	42	54	58	
相島	20	19	22	16	20	20	26	22	17	
見島	95	90	76	56	61	70	86	80	70	
合計	2,523	2,494	2,383	2,270	2,201	2,134	2,046	2,027	1,938	



6. 学校保健・給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校保健、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	年齢		6 歳			8 歳			10 歳		
	男女	地区	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男		116.7	116.7	115.4	127.9	127.2	128.2	138.3	137.3	137.3
	女		116.0	115.4	115.0	127.3	126.2	126.4	139.5	138.6	139.1
体重 kg	男		21.5	20.9	20.7	27.0	26.3	26.3	33.7	32.2	32.8
	女		21.0	20.6	20.5	26.4	25.4	26.1	33.9	32.7	33.3
胸囲 cm	男		58.0	57.6	56.6	62.6	62.1	61.5	67.7	66.7	66.1
	女		56.6	56.3	55.8	61.2	60.4	61.0	67.2	66.5	66.2
座高 cm	男		65.3	65.0	64.9	70.3	70.0	70.1	74.8	74.4	74.7
	女		64.9	64.6	64.4	70.0	69.5	69.9	75.6	75.3	75.7

区分	年齢		12 歳			14 歳		
	男女	地区	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男		151.3	150.2	150.0	164.4	163.0	162.9
	女		151.4	150.5	149.7	156.4	155.8	155.0
体重 kg	男		43.4	42.1	42.0	54.1	51.8	52.8
	女		43.8	42.7	43.5	50.0	49.4	49.9
胸囲 cm	男		73.9	73.0	73.8	80.5	79.1	81.0
	女		75.3	74.8	76.2	79.7	79.3	80.8
座高 cm	男		80.6	80.0	79.6	87.4	86.5	86.0
	女		81.9	81.2	80.9	84.5	84.2	83.3

(2) 学校給食

○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

○ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及につとめた。

実施については、昭和53年9月から木間、大島、相島小・中学校において、自校炊飯を実施、又昭和54年9月から他の各小中学校では委託により週1回の米飯給食を実施し、55年9月から週2回の米飯給食を実施した。また、自校炊飯実施校においては、昭和57年9月から週3回の米飯給食を、昭和61年9月から週4回の米飯給食を実施している。

また、委託炊飯実施校のうち、見島小・中学校は、昭和61年4月から週3回の米飯給食を実施し、昭和62年4月から三見小・中学校、大井中学校においても週3回の米飯給食を実施、昭和63年度からは全ての学校において週3回以上の米飯給食を実施している。

○ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い整備の充実に努める。

平成2年5月調

区分	学校数	給食人員	年間給食平均回数	給食延人員
小学校	11校	3,828人	185回	708,180人
中学校	10	2,198	183	402,234

区分	1人当たり給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備考
小学校	3,400円	100%	27人	
中学校	4,000	100	19	



7. 就学援助

要保護 準要保護児童 生徒数および支給額

平成2年5月調

援助費目	小学校		中学校		備考
	人数	1人当たり 支給額	人数	1人当たり 支給額	
学用品費 通学用品費	61人	12,080円	65人	21,170円	
新入学児童生徒 学用品費等	4	17,200	23	19,800	
修学旅行費	13	平均 14,000	32	平均 30,000	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校外活動費	13	平均 2,270	16	平均 3,420	
給食費	61	平均 37,400	65	平均 44,000	
医療費	10	平均 2,000	10	平均 2,200	

通学費援助

対象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費の半額	実費の半額

8. その他

○ 平成元年度中学校卒業者の進路状況

平成2年5月調

進路別	性別			
	男	女	計	
卒業者総数	417人	352人	769人	
進学者	高等学校	395	344	739
	高等専門学校	1	0	1
	計	396	344	740
高等専修学校	10	1	11	
名種学校・職業訓練校	4	1	5	
就業者	県内	3	3	6
	県外	4	3	7
	計	7	6	13
その他	0	0	0	

○ 資料

		昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度
進学率	男	97.0%	95.6%	94.7%	96.6%	95.0%
	女	97.1	96.0	97.0	97.5	97.7
	計	97.1	95.8	95.5	97.1	96.2
就職率	男	1.7	1.6	1.5	0.9	1.7
	女	1.3	1.2	1.8	1.7	1.7
	計	1.5	1.4	1.3	1.3	1.7
(県内就職率)計		66.7	63.4	81.8	81.8	46.2



## V 社会教育

### 1. 基本方針

本市における社会教育の基本は、県教育委員会が示す社会教育重点施策を基調とし、生涯教育の拡充を図る。特に、学校・家庭・地域が密接な連携のもとに、それぞれの教育機能の活性化を図って、地域の教育力を高めることにより心身ともにたくましく、心豊かな青少年の育成と、希望と生きがいのある地域づくりに努め社会の進展に対応できる情操豊かで、心身ともに健全な市民の育成を図り、うらおいのある教育文化都市づくりに努める。

### 2. 平成2年度重点目標

#### 1. 生涯学習の推進

- (1) うらおいと活力に満ちた地域づくりを進めるため生涯教育関係施策の総合化・効率化を図り生涯教育推進体制の整備・促進に努める。
- (2) 生涯学習援助として、各種学級・教室・講座等における情報提供、相談体制を整備し学習活動の充実に努める。

#### 2. 家庭教育の充実

- (1) 青少年の人間形成の基盤を培う家庭の教育機能の向上を図る啓発活動をすすめる。
- (2) 各時期の家庭教育に重点を置き、学習内容や学習方法の工夫・改善をして、学習活動の充実に努める。
- (3) 家庭教育に関する指導者を養成・確保し、学校・関係機関・団体の家庭教育に対する支援・協力体制の確立に努める。

#### 3. 社会教育指導体制の充実と人材確保

- (1) 社会教育関係職員の確保・充実を図るとともに、生涯教育の新たな学習社会に対応する社会教育の専門的知識・技能を身につける研修事業の充実に努める。
- (2) 各種団体の指導者に対する研修を充実し、指導力をもつ人材の養成確保に努める。

#### 4. 社会教育団体の充実と社会参加の促進

- (1) 社会教育団体の自主的、自発的活動を促進し、団体活動の充実に努める。
- (2) 青少年の団体活動への積極的参加を促進し、思いやりや連帯意識等の心を育むため、豊かな自然環境の中での、野外研修や活動を通じ、幅広い仲間づくりと地域における生活体験学習をすすめる。
- (3) 社会教育の拠点であり、コミュニティづくりの核となる公民館をはじめ各種の社会教育施設の整備充実に努める。
- (4) 社会教育施設における学習内容や学習形態を多様化・高度化するとともに、効果的な利用を促進するため、施設の連携強化を図る。

#### 5. 「たくましい防長っ子を育てる運動」～ふれあい教育の推進～

家庭・学校・地域の連携のもとに「自然や人」「地域の歴史や文化」等と触れ合う実践活動を通じて、青少年に人間や自然に対する優しさや思いやりの心、豊かな情操、忍耐力や自己抑制力などを育てる「ふれあい教育」を推進し、地域の総合的な教育力の向上を図る。

#### 6. 花いっぱい運動の推進

人を楽し、郷土を楽し、美しいまちづくりを目指した市民相互の連携による花いっぱい運動の推進を図る。

#### 7. 文化財保護の啓発と芸術文化振興

- (1) 伝統文化の継承と保存に努める。
- (2) 文化財保護事業の積極的推進に努める。
- (3) 芸術文化に対する意識の高揚に努める。

#### 8. 社会同和教育の拡充と深化

##### 1. 推進体制の強化

- (1) 地域における一体的取り組みの推進

##### (2) 研修活動の充実

#### 2. 社会同和教育の拡充と深化

- (1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化
- (2) 家庭・地域における同和教育の徹底
- (3) 学習活動の充実と交流活動の拡充

### 3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行なうこと。
公民館運営審議会	中央公民館 13人 三見 " 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
文化財審議会	10人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。
伝統的建造物群保存地区保存審議会	10人	市長及び教育委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項について市長及び教育委員会に建議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
同和教育推進委員会	25人	社会同和教育諸計画実施について、調査審議すること。

### 4. 社会教育関係団体

団体名	代表者氏名
萩市小学校PTA連合会	田 中 文 夫
萩市中学校PTA連合会	世 良 真 名 夫
萩市連合婦人会	鹿 野 光 子
萩市子ども会育成連絡協議会	阿 武 哲 也
萩ユネスコ協会	佐 伯 一 男
史都萩を愛する会	古 川 士
萩の文化を高める会	都 志 見 久 令 男
萩公民館芸能グループ協議会	平 田 嘉 男
萩をよくなる会	三 村 卓 治
萩市連合青年団	河 野 健 治
萩スカウト協議会	河野泰光・小田義子
萩おやこ劇場	岡 弘

外に50数団体(平成2年5月現在)



5. 学級・教室・講座

○ 本年度学級教室開設計画

学級、教室名	開設数	参加人員	開設場所	備 考
家庭教育学級	6	240人	中央公民館(3) 三見公民館(1) 大井公民館(1) 白水小学校(1)	家庭教育学級(3) 中学“(1) (補助事業)乳幼児“(1) 文部省委嘱事業(1)
婦人学級	12	600	三見、中央、大井、大島、見島	内補助事業対象2学級
高齢者教室	5	280	中央、三見、大井、大島、見島	単市事業
青年学級	1	20	中央	同上
青年教室	5	175	三見、大井、大島、相島、見島	同上

6. 芸術・文化活動

(1) 文化活動

○ 文化月間行事

文化の日を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として各公民館で各種の行事を予定している。

○ 国・県行事の共催

青少年劇場の開催

○ 教育文化奨励賞

萩市の教育及び文化の振興に寄与した個人又は団体におくられる賞

○ 三輪休和芸術文化奨学金

芸術文化活動を専攻している学生におくられる給付金

(2) 社会教育施設

1 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

とくに、社会教育機関としての公民館は市民のために各種の事業をとりあげ実施している。

中央公民館

領域	事業名	期 間	対 象	備 考
総合教育	公民館運営審議会	6月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
	美術展	10月	義務教育修了者	
	文化月間行事	11月	市民	菊花展、盆栽展、おもと展、ばら展、山草・薬草展
青少年教育	青年学級	5月～3月	勤労青少年	
	婦人学級	〃	婦人	地域婦人学級8
	婦人歴史講座	〃	〃	
家庭教育	料理教室	5月～2月	〃	日本料理2、中華料理1、西洋料理1
	家庭教育学級	5月～12月	保護者	小学校、中学校
	乳幼児学級	〃	〃	
成人教育	婦人学級役員研修会	5月～3月	婦人指導者	
	読書会	4月～3月	一般成人	
	高齢者教室	5月～2月	高齢者	陶芸、園芸、書道
教育	園芸講習会	4月～3月	随時	ばら、山草、さつき、おもと菊、盆栽づくり、椿
	書道教室	5月～3月	一般成人	昼間1学級、夜間2学級
	アートフラワー教室	〃	婦人	2学級
	押絵教室	〃	〃	1学級
	ハンゲル講座	〃	一般成人	2学級



三見公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	〃	高齢者
家庭教育学級	〃	乳幼児をもつ両親
青年教室	〃	勤労青少年
各種スポーツ教室	〃	婦人・少年
各種スポーツ大会	〃	地区民
公民館まつり	11月	〃
館報発行	5月、隔月	

大井公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	〃	高齢者
家庭教育学級	〃	乳幼児をもつ両親
青年教室	〃	勤労青少年
各種スポーツ教室	〃	少年、婦人、一般成人
各種スポーツ大会	〃	〃
大井産業祭	11月	地区民
館報発行	5月～隔月	
共働き家庭教育学級	5月～2月	共働き家庭の両親

大島公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	〃	高齢者
青年教室	〃	勤労青少年
各種スポーツ教室	〃	婦人、少年
各種スポーツ大会	〃	婦人、青年、少年
公民館まつり	5月	地区民

見島公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	〃	高齢者
青年教室	〃	勤労青少年
ふるさとまつり	11月	地区民
各種スポーツ教室	5月～2月	婦人、少年
各種スポーツ大会	〃	婦人、青年、少年

2 図書館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮らしに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館。

○施設

- ・一般閲覧室（ブラウジングコーナー、レファレンスコーナーを含む）
- ・子ども閲覧室
- ・第二閲覧室
- ・学生室
- ・集会室（30人用）
- ・視聴覚室（60人用）

○利用

- ・開館時間……午前9時30分から午後5時30分まで。ただし日曜日は正午まで。
- ・休館日……月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）、毎月月末、12月28日から翌年1月4日まで。
- ・館外貸出……萩市民および萩市内に通勤、通学する人に1人4冊、2週間以内（ただし小学生以下は1週間）

○所蔵資料（平成2年3月31日現在）

蔵書総数 103,100冊  
 児童図書 9,762点（紙芝居を含む）  
 テープ・CD 1,744本

○利用状況（平成元年度、開館日数271日）

区分	一般	学生	子ども	合計	萩市民100人当り
貸出登録者数	3,097人	962人	1,388人	5,447人	10.7人
貸出冊数	115,124冊	11,698冊	42,280冊	169,102冊	332冊
テープ貸出	2,697本	—本	—本	2,697本	—本

○貸出文庫 16か所 合計 6,070冊

○子どもの会（毎月第1土曜日午後2時30分から）延12回 参加人員304人

○読書会 1グループ 延11回

○布の絵本の会 延22回

○お話の会 「むかしむかしの会」（5才～10才の児童対象。毎週土曜日午後2時から）  
 延26回 参加人員415人

○開館15周年記念行事 人形劇 参加人員318人



3 郷土博物館

昭和32年6月25日、博物館法による博物館として登録。  
 昭和34年5月25日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録。  
 昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて、現在地に開館。  
 昭和42年9月1日、5mドーム並びに15cm屈折赤道儀を設置。  
 昭和58年4月5日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開館。  
 利用 ○開館時間…午前9時から午後5時まで。  
 ○休館日…月曜日、国民の祝日(月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日)  
 12月28日から翌年1月4日まで、第4火曜日。

主要展示資料等

	説	明
歴史展示室	彫刻、萩城、古地図、古写真、萩藩の藩政、吉田松陰と門下生などの資料展示	
生物展示室	萩付近の昆虫、魚類、植物、貝類標本など展示	
動物展示室	萩付近の鳥獣、珍しい海獣標本など展示	
天文、地学展示室	萩付近の岩石、鉱物、天体写真など展示、小型プラネタリウムを設置	
屋上ドーム	天体観測用	
野外展示室	萩付近の自生木本類、岩石、石造物の展示	
民俗資料館	シトミ戸、千両箱、藩札、算盤、榊、看板、煙草盆、ひのし、矢立、箱膳など展示	

主要行事

特別展覧会

年度	名 称	期 間	入場者数	会 場
57	萩藩主展(肖像と遺墨)	7. 1 ~ 7. 15	2,306人	市民館展示室
57	古写真にみる萩	11. 13 ~ 11. 23	1,083	〃
58	写真とマイコンによる天文展	5. 1 ~ 5. 15	980	〃
58	木戸孝允展	6. 26 ~ 7. 24	-	〃
58	村田清風展	10. 23 ~ 11. 6	1,080	〃
59	萩の海	4. 29 ~ 5. 13	1,592	〃
59	写真史展	10. 25 ~ 11. 2	314	市立図書館
60	ハレー彗星と萩の空	4. 29 ~ 5. 12	1,570	市民館展示室
60	歴史の道萩往還	11. 17 ~ 11. 25	659	〃
61	萩の貝(故多田武一氏寄贈標本披露)	4. 27 ~ 5. 7	1,972	〃

科学展覧会

回数	年度	期 間	入場者数	会 場
33	60	10. 18 ~ 10. 21	2,192人	市民館小ホール
34	61	10. 17 ~ 10. 20	1,448	〃
35	62	10. 16 ~ 10. 19	2,170	〃
36	63	10. 21 ~ 10. 24	1,579	〃
37	元	10. 20 ~ 10. 23	2,182	〃

歴史講座

5月から9月までの第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行なう。

回 数	年 度	回 数	申 込 者 数
16	60	年 10 回	64人
17	61	年 10 回	60人
18	62	年 10 回	53人
19	63	年 10 回	60人
20	元	年 10 回	64人

星の会・同好会

(星の会) 毎週木曜日午後7時半から2時間程度

(同好会) 毎週土曜日午後8時から3時間程度

年度	観測回数 (年間、晴天時)	参加人員	講義回数 (年間、晴天以外)	参加人員	巡回講座	参加人員
60	60	1,210人	34	925人	11	945人
61	68	1,785	46	501	7	600
62	25	371	68	581	8	1,332
63	14	349	49	1,549	7	1,483
元	21	297	46	265	9	540

主要所蔵資料

歴史資料…木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、古銭・藩札・維新資料など

郷土美術資料…雲谷派絵画および能筆家の書など

民俗資料…萩城下および萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料…大井地区・見島ジコンボ古墳出土品など

博物資料…田中市郎氏寄贈製標本、山口県北部地方植物おしば標本・昆虫・魚類、多田武一氏寄贈貝類標本など

理工資料…天文資料・地学資料・一般理工資料など

開館日数および記名入館者数

年度	開館日数	入 館 者 数		一日平均入館者数	
		本 館	分 館	本 館	分 館
60	295	16,823	7,255	64	25
61	296	19,853	7,451	67	25
62	297	25,342	9,959	85	34
63	294	27,301	9,237	93	31
元	294	27,437	9,028	93	31



4 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭（昭和34年）を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利 用

○開館時間 9時～17時

○入館料

	個 人	団体（30名以上）
大 人	100 円	60 円
高校生・中学生	50 円	30 円

○休館日 毎週月曜日（国民の祝日が月曜日にあたる時は、その翌日）  
12月28日～1月3日

○収蔵品の展示資料 121点

○平成元年度入館者数 26,207人

(3) 文化施設

市民館

市民の生活文化の向上と福祉の増進をはかるため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてみます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

（平成元年度）

	大ホール	小ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
使用日数	240	296	229	0	247
使用件数	238	103	104	0	267

	講義室	実習室	第1和室	第2和室	第3和室
使用日数	320	154	0	289	132
使用件数	450	128	0	370	135

	第4和室	結婚式場
使用日数	49	116
使用件数	42	122

(4) 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的または芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については補助事業により、文化財の保存、修理、修景につとめ、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例並びに萩市歴史的景観保存条例を制定し、歴史的景観の保存整備につとめている。

昭和60～平成元年度文化財保護主要事業

（単位 千円）

年度	事 業 費	事業費	財 源 内 訳			
			国 費	県 費	市 費	その他
60	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	7,400	3,700	1,233	2,467	0
	歴史の道「萩往還」整備事業	7,570	3,785	1,892	1,893	0
	史跡萩城跡土地買上事業	67,094	53,674	6,709	6,711	0
	史跡萩反射炉保存整備事業	27,000	13,500	6,750	6,750	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,480	3,740	1,870	1,870	0
	史跡吉田松陰幽囚の旧宅保存修理事業	17,800	8,900	4,450	2,225	2,225
	重要伝統的建造物群保存地区保存対策調査事業	3,000	1,500	750	750	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	7,985	6,388	798	799	0
	明神池池水導水管清掃	495	0	0	495	0
	玉木文之進屋根葺替	735	0	0	735	0
	山田久之丞旧宅土蔵門修理	1,310	0	0	1,310	0
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業補助金	460	0	0	460	0
史跡指定地域保存事業補助金	793	0	0	793	0	
61	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	6,600	3,300	1,100	2,200	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,160	3,580	1,790	1,790	0
	史跡萩城城下町（菊屋家住宅）保存修理事業	7,500	3,750	1,875	937	938
	史跡萩反射炉保存修理事業	15,650	7,825	3,912	3,913	0
	史跡萩城跡外堀発掘調査事業	1,400	700	350	350	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	9,931	7,944	993	994	0
	史跡萩城跡土地買上事業	58,877	47,701	5,888	5,888	0
	重要伝統的建造物群保存地区外灯新設	950	0	0	950	0
	花の江茶亭屋根修理	1,190	0	0	1,190	0
	史跡萩城跡石垣補修	1,360	0	0	1,360	0
	明神池周辺浚渫工事	1,200	0	0	1,200	0
	木戸孝允旧宅門修理事業	800	0	0	800	0
亨徳寺三門修理補助金	6,440	0	0	3,220	3,220	
62	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	7,953	3,976	1,325	2,652	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,580	3,790	1,895	1,895	0
	史跡萩城城下町（菊屋家住宅）保存修理事業	16,650	8,325	4,162	2,081	2,082
	史跡萩城跡外堀発掘調査事業	1,000	500	250	250	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	27,422	21,937	2,742	2,743	0



年度	事業名	事業費	財源内訳				
			国費	県費	市費	その他	
62	史跡萩城跡土地買上事業	35,280	28,224	3,528	3,528	0	
	天然記念物明神池流量調査事業	450	0	0	450	0	
	玉木文之進旧宅屋根葺替及び排水工事	808	0	0	808	0	
	史跡萩城跡武者走り及び石垣組整備工事	1,000	0	0	1,000	0	
	旧萩藩御船倉外柵設置工事	490	0	0	490	0	
	重要伝統的建造物群保存地区内水銀灯建替工事	1,300	0	0	1,300	0	
	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋管理棟衛生設備工事	550	0	0	550	0	
	史跡萩城跡外堀境界補修工事	1,500	0	0	1,500	0	
	歴史的景観地区保存事業補助金	374	0	0	374	0	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業補助金	666	0	0	666	0	
	史跡指定地域保存事業補助金	424	0	0	424	0	
	明神池池水導水管清掃	495	0	0	495	0	
	63	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	4,360	2,180	726	1,454	0
		天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,126	4,063	2,031	2,032	0
史跡萩城城下町(菊屋家住宅)保存修理事業		18,166	9,083	4,541	2,271	2,271	
史跡萩城城下町土地先行取得償還事業		26,186	20,948	2,619	2,619	0	
史跡萩城跡土地買上事業		14,380	11,504	1,438	1,438	0	
重要文化財東光寺鐘楼他2棟保存修理事業		20,000	13,000	3,500	1,750	1,750	
県指定文化財大照院庫裡修理事業		10,225	0	5,113	2,556	2,556	
歴史的景観地区保存事業補助金		186	0	0	186	0	
史跡萩城跡石垣補修工事		800	0	0	800	0	
史跡萩城跡詰丸測量		700	0	0	700	0	
天然記念物明神池導水路改修工事		1,000	0	0	1,000	0	
天然記念物明神池導水路清掃工事委託		220	0	0	220	0	
奥平家長屋門白蟻防除工事		95	0	0	95	0	
厚狭毛利邸受信機取替工事		320	0	0	320	0	
元	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	8,084	4,037	1,345	2,702	0	
	重要伝統的建造物群保存地区防災施設設置事業	412	206	68	138	0	
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,918	4,457	2,228	2,233	0	
	史跡萩城城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	23,569	11,784	5,892	2,946	2,947	
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	24,951	19,960	2,495	2,496	0	
	史跡萩城跡土地買上事業	55,211	44,165	5,520	5,526	0	
	重要文化財東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	61,592	40,032	10,778	5,389	5,393	
	史跡萩城跡・萩城城下町保存管理計画策定事業	2,000	1,000	500	500	0	
	国指定文化財管理事業	507	128	253	126	0	
	県指定文化財大照院庫裡修理事業	17,897	0	8,948	4,474	4,475	
	堀内地区(口羽家前)散水栓設置工事	339	0	0	339	0	
	天然記念物明神池石垣補修工事	412	0	0	412	0	

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市費	その他
元	旧隠岐家跡地整備工事	2,060	0	0	2,060	0
	木戸孝允旧宅白蟻駆除工事	247	0	0	247	0
	堀内地区(北の総門通り)水銀灯建替工事	1,833	0	0	1,833	0
	市指定文化財円光寺穴観音古墳通路復旧工事	2,511	0	0	2,511	0
	市指定文化財円政寺金比羅社社殿補修事業補助金	1,250	0	0	1,250	0
	吉田松陰墓所石垣補修工事補助金	1,000	0	0	1,000	0
	史跡萩城跡(詰丸)調査整備事業	320	0	0	320	0

## 7. 萩市社会同和教育計画

### 重点目標

同和教育は、人類普遍の原理である自由と平等に関する問題であり、日本国憲法に保障された基本的人権にかかわる課題である。

このことを、自らの課題として正しく認識し、差別を許さない心情と、実践力を身につけて、問題解決に積極的に取り組む市民の育成を図る。

### 平成2年度努力事項

#### 1. 推進体制の強化

社会同和教育推進取り組みの格差の是正に努め、推進体制の強化を図る。

- (1) 地域における一体的取り組みの推進  
家庭教育・学校教育及び社会教育の連携を密にし、地域の実態に即した一体的な取り組みの推進を図る。
- (2) 研修活動の充実  
資料の整備・活用と指導者の養成に努め、学校や地域における、研修活動の充実を図る。

#### 2. 社会同和教育の拡充と深化

- (1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充・深化  
市民の取り組みの実態を踏まえ、教育委員会や社会教育関係団体等とおして、市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化を図る。
- (2) 家庭・地域における同和教育の徹底  
地域ぐるみの実践活動により、家庭及び地域における同和教育の徹底を図る。
- (3) 学習活動の充実と交流活動の拡充  
集会所活動等を促進することにより同和地区住民の自主的、組織的学習活動の充実と同和地区内外の相互理解をより深めるための交流活動の拡充を図る。



社会同和教育推進事業計画

区分	事業名、学級講座名	対象	時期	事業内容	備考
社会同和教育推進体制の充実	・秋市同和教育推進委員会	市民代表	年3回	社会同和教育の推進について	委員25名
	・秋市同和教育推進委員研修		年2回	同和教育に関する研修と交流	
	・青年学級・教室 ・婦人学級 ・家庭教育学級 ・高齢者学級・教室 ・成人教育活動	参加者	年間	各学習、講座の中に取り入れて態勢の確立を図る。	年間計画の中で
研修活動の活性化	・社会教育関係団体研修会	婦人青年役員	年2回	社会教育関係団体での指導者養成	
	・社会同和教育指導者養成講座		年5回講座	各団体、地域での指導者養成	
	・企業同和推進担当者養成講座	企業	年3回講座	各企業内の指導者養成	
	・社会教育関係職員研修会	社会教育職員	年3回	社会同和教育の認識を深める	
	・同和教育指導者協議会	指導者	年3回	各同和教育研修会等の指導	
市活動にの対する・啓蒙発展	・各団体同和研修	関係者	5月-2月	関係団体の同和研修	
	・各企業体の同和教育研修	関係者	5月-2月	同和教育研修の指導、援助	
	・保護者同和教育研修	保護者	年2回	学校同和教育の理解と家庭同和教育	
	・同和教育地域研修	市民	5月-2月	各地域における研修活動の推進	
	・市同和推進大会 ・啓蒙用フィルム購入	市民	10月-2月	川内・川外9地区	
同和地区民の自主的学習活動	・白水家庭教育学級	保護者	年10回	同和地区と周辺地区での保護者による家庭教育学級	
	・集会所指導事業	成人	5月-2月	地区婦人、青年、成人の文化活動	
	・同和地区推進委員会	各代表	年3回	同和教育事業の推進について	
	・社会教育関係団体の育成	青年団体 子ども会 婦人団体	5月-2月	各社会教育関係団体の育成	
	・学力促進学級開設	児童・生徒	年150時間	小学生(4年生以上)、中学生の学習指導	
	・地区懇談会の開催	関係者	6月	同和問題についての懇談会	
	・文化振興・集会所活動	関係者	5月-2月	スポーツ活動、諸活動の実施について	

Ⅵ 社会体育

1. 基本方針

市民の健康で明るい生活と健全な地域社会をつくりだすうえで社会体育の果たす役割は、大きいものがある。また、近年特に、自由時間の増加や生活意識の変容にともない、スポーツ・レクリエーションに対する関心は高まりをみせている。

このため、生涯スポーツの振興を図るうえから、市民が日常生活の中に年齢や体力に応じたスポーツを取り入れることの必要性の普及に努めるとともに、市民スポーツ総参加運動を推進する。さらに、この事業を展開するため、関係スポーツ団体の育成と指導者の養成を図る。

また、市民のニーズに応える施設設備の整備充実をすすめ、地域スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る。

2. 平成2年度重点目標

1. 生涯スポーツの普及・推進
2. 市民スポーツ総参加運動の展開
3. スポーツ団体の育成と指導者の養成
4. 体育施設設備の整備充実

3. 社会体育重点施策

1. 生涯スポーツの普及・推進

健康を保つために、運動・スポーツを生涯にわたって実践することの大切さを市民に知ってもらうためのスポーツ教室・健康教室等を実施する。さらに、市民が年齢や体力に応じて誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるように、スポーツ・レクリエーションの普及・推進を図る。

2. 市民スポーツ総参加運動の展開

市民体育館における各種スポーツ教室の充実を図るとともに市民一人一人が健康の増進と体力の向上を図るため、誰でも気軽に参加できる市民スポーツ大会の開催や地区(地域)体育行事の充実を図るなど地域生活に密着した市民スポーツ総参加運動を推進する。

また、学校・職場等における競技力の向上に努める。

3. スポーツ団体の育成と指導者の育成

各種スポーツ団体・グループの育成と強化を図るとともに、活動の充実を支援促進する。また、スポーツ活動の推進に重要な役割を果す指導者の確保と研修の充実等による資質の向上を図る。

4. 体育施設設備の充実

各種スポーツ活動の拠点づくりを推進するために、野球場・球技場等の整備に努めるとともに、市民体育館の設備充実を図り、スポーツ指導・健康管理・情報提供等のシステムづくりをすすめる。

また、地域に密着した身近なスポーツ施設として地域体育館及び学校施設等の施設設備の充実を促進し施設の効率的利用を図る。



Ⅶ 資 料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小学校

(面積 m<sup>2</sup>)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
明倫	51	7	32,183	7,751			7,751	1,328	○	完全
椿東	27	7	23,642	122	167	4,853	5,142	809	○	〃
越ヶ浜	14	6	15,913	18	43	2,725	2,786	726	○	〃
椿西	8	6	11,513	112	135	1,830	2,077	540	○	〃
白水	12	5	11,699	53	10	2,179	2,242	540	○	〃
木間	4	2	5,675	651			651	○ 174		〃
三見	6	6	7,639	77		1,463	1,540	451	○	〃
大井	12	6	10,851	5		2,984	2,989	506	○	〃
大島	6	4	6,776	99		1,428	1,527	○ 399		〃
相島	3	0	4,346	320			320	644		〃
見島	8	6	13,572	208		1,642	1,850	452	○	〃

中学校

(面積 m<sup>2</sup>)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
萩第一	24	14	28,259			6,531	6,531	1,335	○	完全
明経	9	9	14,627	2,424	297		2,721	714	○	〃
指月	15	11	15,879			4,363	4,363	874	○	〃
越ヶ浜	6	6	4,962	1,311	144		1,455	395		〃
木間	3	0	1,689	285	6		291			〃
三見	3	9	7,436	1,726			1,726	394		〃
大井	6	9	24,241		171	2,579	2,750	457		〃
大島	4	5	8,808	1,151	120		1,271	○ 84		〃
相島	4	3	3,608	537			537			〃
見島	4	9	11,323	67	108	1,507	1,682	○ 366		〃

屋体面積の○印は木造建

(2) 県立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩高等学校	堀内 132	② 0076	S 25. 4. 1	松木嗣夫	61 <sup>人</sup>	23	1,020 <sup>人</sup>
萩工業高等学校	平安古町 544	② 0034	S 40. 4. 1	藤井荘平	61	15	600
萩商業高等学校	江向 475	② 0232	S 40. 4. 1	松本重忠	38	12	538
宇部養護学校萩分校	椿東 5817-1	⑤ 7280	S 54. 4. 1	河合清治	39	14	45

(3) 私立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	学長名	職員数	学生数
萩女子短期大学	椿東 4515	② 3331	S 42. 1. 23	村上修一	47 <sup>人</sup>	445 <sup>人</sup>

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩光塩学院高等部	東田町 15	② 0782	S 26. 1. 19	池田典子	43 <sup>人</sup>	12	444 <sup>人</sup>
松陰学園萩高等専修学校	椿東北谷 2190-8	⑤ 1775	S 62. 4. 1	高松 博	16	5	110
萩光塩学院中等部	東田町 15	② 0782	S 62. 1. 19	池田典子	7	3	54
萩光塩学院初等部	〃	〃	S 30. 3.	〃	15	6	133

幼稚園名	所在地	電話	園長名	職員数	学級数	園児数			
						3歳	4歳	5歳	計
本願寺萩学園萩幼稚園	西田町 17	② 0775	河名性海	13 <sup>人</sup>	8	49 <sup>人</sup>	93 <sup>人</sup>	91 <sup>人</sup>	233 <sup>人</sup>
萩光塩学院幼稚園	東田町 15	② 0782	池田典子	9	4	26	29	45	100



## (4) 教員住宅

区分	棟数	戸数	建物面積
見島小・中学校	11	18	694 $m^2$
相島小・中学校	7	9	357
大島小・中学校	10	13	587
木間小・中学校	3	6	241
明倫小学校	1	1	124

## 2. 社会教育施設

## (1) 公民館

(人口はS 63.10現在)

館名	所在地	対象人口	取得年月	独立・併置の別	構造	延面積
中央公民館	萩市江向3区	42,865 <sup>人</sup>	S 43. 10	⊕市民館	鉄筋コンクリート、2階建	592.45 $m^2$
大井公民館	萩市大井庄屋	3,319	S 52. 4	⊕出張所	鉄骨構造 2階建	617.33
三見公民館	萩市三見石丸	2,202	S 63. 3	⊕出張所	鉄筋コンクリート、2階建	669.45
見島公民館	萩市見島本村	1,731	S 55. 5	⊕総合センター	鉄骨構造 2階建	919
大島公民館	萩市大島東	1,229	S 54. 3	⊕出張所	鉄骨構造 2階建	557.45

## (2) 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	所蔵資料	開館年月日
萩市郷土博物館	江向525-4	⑤ 3131	1,239 $m^2$	769.7 $m^2$	木造モルタル 2階建	45,000	S 34. 8. 29
(博物館分館) 民俗資料館	江向530-1	⑤ 6447	656	322.2	鉄筋コンクリート、2階建	451	S 58. 4. 5

## (3) 松陰遺墨展示館

館名	所在地	電話	建物面積	構造	展示資料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東1538 (松陰神社内)	⑤ 2410	130 $m^2$	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨 伝説資料等	S 34. 8. 27

## (4) 図書館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市立図書館	江向552の2	⑤ 6355	5,250 $m^2$	1,320 $m^2$	鉄骨 2階建	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般閲覧室</li> <li>・子ども室</li> <li>・第2閲覧室</li> <li>・学生室</li> <li>・視聴覚室</li> <li>・集会室</li> </ul>	S 49. 9. 26

## (5) 総合センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市見島総合センター	見島951の1	③ 3005	1,915 $m^2$	919 $m^2$	鉄骨構造 2階建	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会室</li> <li>・娯楽室</li> <li>・生活改善研修室</li> <li>・会議室</li> <li>・講座室</li> <li>・図書室</li> </ul>	S 55. 5. 2



3. 社会体育施設

施設名	所在地	電話	運営	建設年月日	施設概要
市民球場	江向553	5-2032	教育委課	昭31.10	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 14,619 m<sup>2</sup></li> <li>グラウンド面積 9,587 m<sup>2</sup></li> <li>収容人員 13,000人</li> </ul>
球技場	江向552		〃	昭33.4 (ゲートボール 昭34.7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 4,939 m<sup>2</sup></li> <li>テニスコート4面</li> <li>ゲートボールコート2面</li> </ul>
武道館	江向552		〃	昭50.1 (弓道場 昭52.1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 792 m<sup>2</sup></li> <li>建物面積 760.03 m<sup>2</sup></li> <li>柔道場 306.43 m<sup>2</sup> (畳96枚)</li> <li>剣道場 306.43 m<sup>2</sup></li> <li>弓道場 147.17 m<sup>2</sup></li> <li>控室</li> <li>ロッカー室</li> <li>シャワー室</li> </ul>
市民体育館	椿3395の1	5-7311	市民体育館	昭54.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 11,823.41 m<sup>2</sup></li> <li>建物面積 4,738 m<sup>2</sup></li> <li>1階 3,787 m<sup>2</sup></li> <li>2階 849 m<sup>2</sup></li> <li>3階 102 m<sup>2</sup></li> <li>主競技場 1,530 m<sup>2</sup></li> <li>バスケットボール 2面</li> <li>バレーボール 3面</li> <li>バドミントン 10面</li> <li>卓球 15面</li> <li>テニス 2面</li> <li>ハンドボール 1面</li> <li>トレーニング室</li> <li>第1、第2副競技場</li> <li>管理室</li> <li>研修室</li> <li>健康相談室</li> <li>医務室</li> </ul>
堀内体育館	堀内127の6	5-9385	教育委課	昭55.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 1,927.02 m<sup>2</sup></li> <li>建物面積 578.04 m<sup>2</sup></li> <li>競技場 453.6 m<sup>2</sup></li> <li>談話室 42.84 m<sup>2</sup></li> <li>玄関ホール 19.4 m<sup>2</sup></li> <li>管理室 11.4 m<sup>2</sup></li> <li>更衣室 17 m<sup>2</sup></li> <li>倉庫 15 m<sup>2</sup></li> </ul>
見島体育館	見島2002の14	3-3035	教育委課	昭63.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 2,150 m<sup>2</sup></li> <li>建物面積 567.8 m<sup>2</sup></li> <li>主競技場 450.2 m<sup>2</sup></li> <li>バレーボール 1面</li> <li>バドミントン 2面</li> <li>卓球 2台</li> <li>休憩室 19.5 m<sup>2</sup></li> </ul>

施設名	所在地	運営	建設年月日	施設概要
夜間照明	萩市球技場 江向552	教育委課	昭54.10	敷地面積 3,154 m <sup>2</sup> テニスコート4面 6基 32灯
	椿東小学校 椿東2710の2	〃	昭54.4	グラウンド面積 13,960 m <sup>2</sup> 6基 36灯
	明倫小学校 江向602	〃	昭52.7	グラウンド面積 8,075 m <sup>2</sup> 6基 36灯
	萩第一中学校 土原556の1	〃	昭57.8	グラウンド面積 6,199 m <sup>2</sup> 6基 48灯

萩市体育施設の利用状況(使用者数)

(社会体育利用者)

萩市教育委員会体育課 (単位 人)

施設名	年度	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
市民球場		17,800	16,400	18,700	19,300	17,600
市球技場(テニスコート)		3,100	3,800	4,200	3,900	3,800
武道館(含弓道場)		8,900	8,600	9,800	9,200	8,700
学校(運動場)		28,300 (18)	29,400 (18)	31,800 (18)	32,600 (18)	30,500 (18)
学校(体育館)		57,400 (18)	56,500 (18)	58,300 (18)	56,400 (18)	55,800 (18)
市民体育館		76,000	87,500	98,800	91,300	96,500
堀内体育館		9,900	10,800	7,900	6,700	5,900
見島体育館		-	-	-	-	-

(注) ( )内は、開放学校数



4. 文化施設

市民館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
市民館	江向495の4	⑤1234	6,374 <sup>m<sup>2</sup></sup>	3,314 <sup>m<sup>2</sup></sup>	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S 43. 10. 5	(下記)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール (車椅子専用席)	1,028 <sup>人</sup> (5)	1,358 <sup>m<sup>2</sup></sup>	講義室	50 <sup>人</sup>	87 <sup>m<sup>2</sup></sup>	事務室応接室		58 <sup>m<sup>2</sup></sup>
小ホール	120~ 240	206	実習室	36	63	教材倉庫		29 <sup>m<sup>2</sup></sup>
ロビー		879	結婚式場	30	98	機械室		373 <sup>m<sup>2</sup></sup>
第1会議室	45	75	第1和室		6 <sup>畳</sup>	シャワー室		5 <sup>m<sup>2</sup></sup>
第2会議室	45	75	第2和室		14 <sup>畳</sup>	便所		116 <sup>m<sup>2</sup></sup>
第3会議室	30	75	第3和室		14 <sup>畳</sup>			
レストラン	70	136	第4和室		12.5 <sup>畳</sup>			

5. 指定文化財一覧

国指定

重要文化財(14)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	常念寺表門 付、棟札一枚	1棟	昭29.9.17	下五間町	常念寺
建造物	東光寺総門 東光寺三門 付、棟札一枚 東光寺大雄宝殿 付、棟札三枚 東光寺鐘楼	4棟	昭41.6.11	椎原	東光寺
建造物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 付、棟札一枚	1棟	昭41.6.11	堀内	萩市
建造物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場付、土塀二棟、古図一枚	5棟	昭49.5.21	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
建造物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4棟	昭49.5.21	今魚店町	財団法人 熊谷美術館
建造物	口羽家住宅 主屋、表門	2棟	昭49.5.21	堀内	口羽良通
絵画	絹本着色春冬山水図 載文進筆	2幅	昭31.6.28	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
彫刻	木造 聖観音立像	1軀	昭25.8.29	沖原	南明寺
彫刻	木造 千手観音立像	1軀	昭25.8.29	沖原	南明寺
彫刻	木造 赤童子立像	1軀	昭25.8.29	青海	大照院
工芸品	太刀 銘延吉 付、絲巻太刀拵	1口	昭25.8.29	堀内	志都岐山神社
工芸品	太刀 銘光房 付、革包太刀拵	1口	昭25.8.29	堀内	志都岐山神社
書跡	熊谷家文書	13巻 (255通)	昭48.6.6	土原	熊谷正雄
書跡	雪峯東山空和尚外集	1冊	昭49.6.8	中津江	龍蔵寺

重要無形文化財(1)

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅号
工芸技術	萩焼	昭58.4.13	無田ヶ原	三輪節夫	休雪



史跡・名勝・天然記念物(17)

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	松下村塾	大11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	吉田松陰幽囚ノ旧宅	大11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	萩反射炉	大13.12.9	前小畑	萩市
史跡	明倫館水練池および有備館付 明倫館碑	昭4.12.17 地域追加 昭24.7.13	江向	萩市
史跡	木戸孝允旧宅	昭7.3.25	呉服町	萩市
史跡	伊藤博文旧宅	昭7.3.25	椎原	萩市
史跡	旧萩藩御船倉	昭11.12.16 地域一部解除 昭37.11.10	東浜崎町	萩市
史跡	萩城跡	昭26.6.9 地域追加 昭42.1.10 地域追加 昭52.4.27	堀内北片河町 平安古町	萩市
史跡	萩城城下町	昭42.1.10 地域追加 昭54.3.20 昭59.2.29	呉服町 南古萩町	萩市
天然記念物	明神池	大13.12.9	越ヶ浜	萩市
天然記念物	笠山コウライタチバナ自生地	大15.2.24	越ヶ浜	萩市
天然記念物	見島ウシ産地	昭3.9.20	見島	萩市
天然記念物	見島のカメ生息地	昭3.9.20	見島	萩市
天然記念物	木部の大センダン	昭13.12.14	沖原	萩市
天然記念物	指月山	昭46.3.16	堀内	萩市
史跡	萩藩主毛利家墓所	昭56.5.11	堀内・青海・椎原	萩市
史跡	見島シーコンボ古墳群	昭59.7.25	見島	萩市

国選定

重要伝統的建造物群保存地区(2)

種別	名称	選定年月日	所在地	面積
伝統的建造物群保存地区	萩市堀内地区伝統的建造物群保存地区	昭51.9.4 昭53.5.31	堀内	約70.3ヘクタール 約7.1ヘクタール
伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区伝統的建造物群保存地区	昭51.9.4	平安古	約3.9ヘクタール

県指定

有形文化財(15)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	萩学校教員室	1棟	昭44.12.5	堀内	山口県
建造物	長寿寺十三重塔	1基	昭48.10.19	北古萩	長寿寺
建造物	旧福原家萩屋敷門	1棟	昭49.11.8	堀内	萩市
建造物	大照院庫裡	1棟	昭50.3.22	青海	大照院
建造物	旧梨羽家書院	1棟	昭52.11.11	堀内	松浦政実
建造物	花月楼	1棟	昭54.12.4	椎原	松陰神社
絵画	絹本着色釈迦三尊像	3幅対	昭53.12.22	椎原	東光寺
彫刻	木造釈迦如来座像	1軀	昭41.6.10	青海	大照院
彫刻	木造不動明玉立像	1軀	昭41.6.10	北古萩町	長寿寺
彫刻	木造義翁和尚倚像	1軀	昭53.12.22	青海	大照院
書跡	東光寺 木額 柱聯牌 榜同下書	40枚 29対と1枚 3枚 19枚 面枚	昭48.3.30	椎原	東光寺
書跡	東光寺 三祖師号	3幅	昭48.3.30	椎原	東光寺
書跡	石屏子介禅師墨蹟	1幅	昭50.3.22	中津江	龍蔵寺
考古資料	見島シーコンボ古墳群出土品	1括	昭54.3.31	江向	萩市
歴史資料	毛利氏日明貿易関係資料	1/2 流通	昭57.11.5	土原	高州孝次

無形民俗文化財(1)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	住吉神社「お船謡」	昭43.4.5	浜崎町	住吉神社 お船謡保存会

史跡・名勝・天然記念物(5)

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
史跡	かきか 萩一里塚	昭52.3.29	笠屋	楊井健弘
天然記念物	河内の大ムク	昭41.6.10	河内	田村甲作
天然記念物	三見吉広のバクチノキ	昭55.12.5	三見	吉村芳子ほか
天然記念物	志都岐山神社のミドリヨシノ	昭56.3.24	堀内	志都岐山神社
史跡	萩焼古窯跡群	昭56.12.11	中ノ倉	坂幸子



市指定

有形文化財(27)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	旧周布家長屋門	1棟	昭37.1.11	堀内	萩市
建造物	平安橋	1基	昭37.1.11	平安古町	萩市
建造物	問田益田氏旧宅土塀	1棟	昭37.12.24	堀内	山田正次
建造物	大照院鐘楼門	1棟	昭42.12.25	青海	大照院
建造物	大照院経蔵	1棟	昭42.12.25	青海	大照院
建造物	旧福原家書院	1棟	昭42.12.25	堀内	志都岐山神社
建造物	小川家長屋門	1棟	昭46.3.26	土原	小川佳三
建造物	龍蔵寺観音堂	1棟	昭46.3.26	中津江	龍蔵寺
建造物	明倫館遺構南門	1棟	昭48.2.13	西田町	本願寺萩別院
建造物	明倫館遺構観徳門	1棟	昭48.2.13	江向	萩市
建造物	明倫館遺構聖廟	1棟	昭48.2.13	北古萩町	海潮寺
建造物	明倫館遺構万歳橋	1基	昭48.2.13	堀内	志都岐山神社
建造物	花江茶亭	1棟	昭48.2.13	堀内	萩市
建造物	端坊鐘楼	1棟	昭49.3.23	恵美須町	端坊
建造物	円政寺内金毘羅社殿 附石鳥居・山門・石灯籠	1棟	昭51.6.10	南古萩	円政寺
建造物	亨徳寺三門	1棟	昭52.10.11	北古萩町	亨徳寺
建造物	奥平家長屋門	1棟	昭54.2.23	土原	奥平忠
建造物	南明寺観音堂	1棟	昭55.9.19	冲原	南明寺
建造物	大照院本堂	1棟	昭56.3.20	青海	大照院
建造物	大照院書院	1棟	昭56.3.20	青海	大照院
建造物	明倫館遺構聖賢堂	1棟	昭58.3.22	江向	萩市
彫刻	木造薬師如来座像	1軀	昭46.3.26	松本市	広厳寺
工芸品	讃岐坊梵鐘	1口	昭48.2.13	見島	讃岐坊
工芸品	見島八幡宮鰐口	1口	昭48.2.13	見島	見島神社
工芸品	端坊梵鐘	1口	昭49.3.23	恵美須町	端坊
工芸品	不動明王立像	1軀	昭51.6.10	冲原	南明寺
考古資料	元寇の碇石	1基	昭55.4.25	大井	出口栄城

無形民俗文化財(4)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	玉江浦「天狗拍子」	昭37.12.24	玉江浦	天狗拍子保存会
芸能	木間「神代の舞」	昭37.12.24	木間	神代舞保存会
芸能	越ヶ浜「巫女の舞」	昭46.3.26	越ヶ浜	越ヶ浜郷土芸能保存会
芸能	越ヶ浜「大綱声」	昭46.3.26	越ヶ浜	越ヶ浜郷土芸能保存会

史跡・名勝・天然記念物(11)

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	萩城下街割原標石	昭37.1.11	江向	萩市
史跡	村田清風別宅跡	昭37.12.24	平安古町	萩市
史跡	玉木文之進旧宅	昭39.3.28	椎原	萩市
史跡	大井円光寺穴観音古墳	昭46.3.26	大井	田中一久
史跡	八橋検校の碑	昭46.3.26	香川津	赤崎神社
史跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭47.2.9	椎原	杉丙三
史跡	小倉四賢墓所	昭47.2.9	大屋	萩市
史跡	菊ヶ浜土塁(女台場)	昭48.2.13	今魚店町	萩市
史跡	野山獄、岩倉獄跡	昭48.7.31	今古萩町	萩市・吉田惣一郎外七名
天然記念物	大照院の大フジ	昭37.1.11	青海	大照院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭37.1.11	堀内	萩市



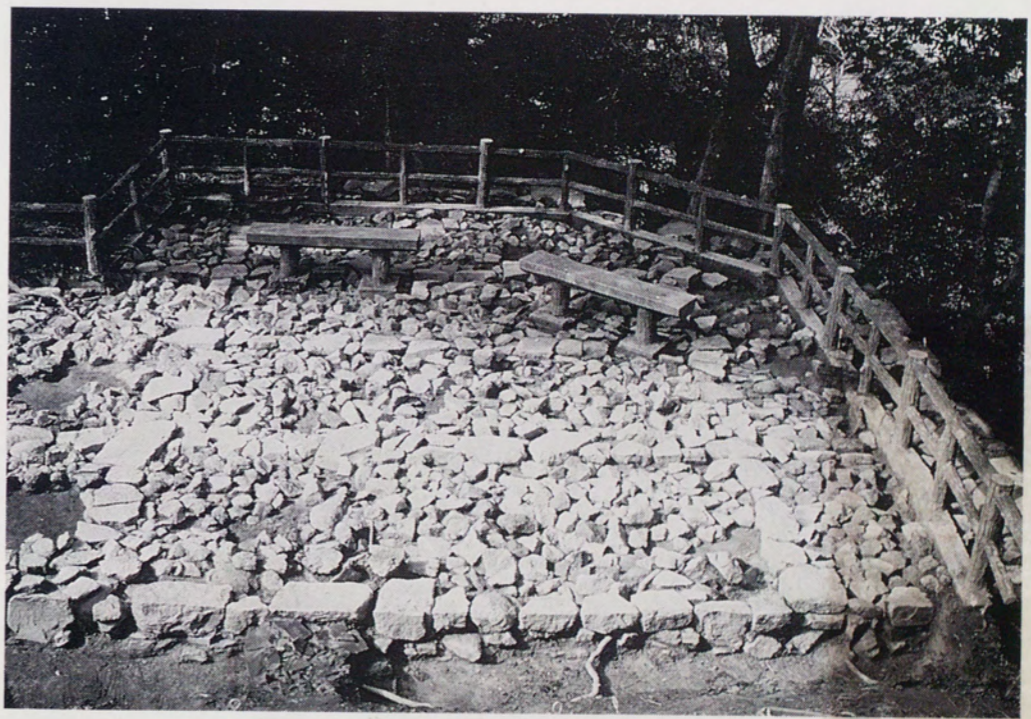
吉田松陰の銅像と指月山

山名	所在地	山頂標高	山頂形状	山頂特徴	備考
指月山	山口県萩市	274.5m	円錐形	山頂に石垣跡あり	吉田松陰の銅像あり
...	...	...	...	...	...

山名	所在地	山頂標高	山頂形状	山頂特徴	備考
...	...	...	...	...	...

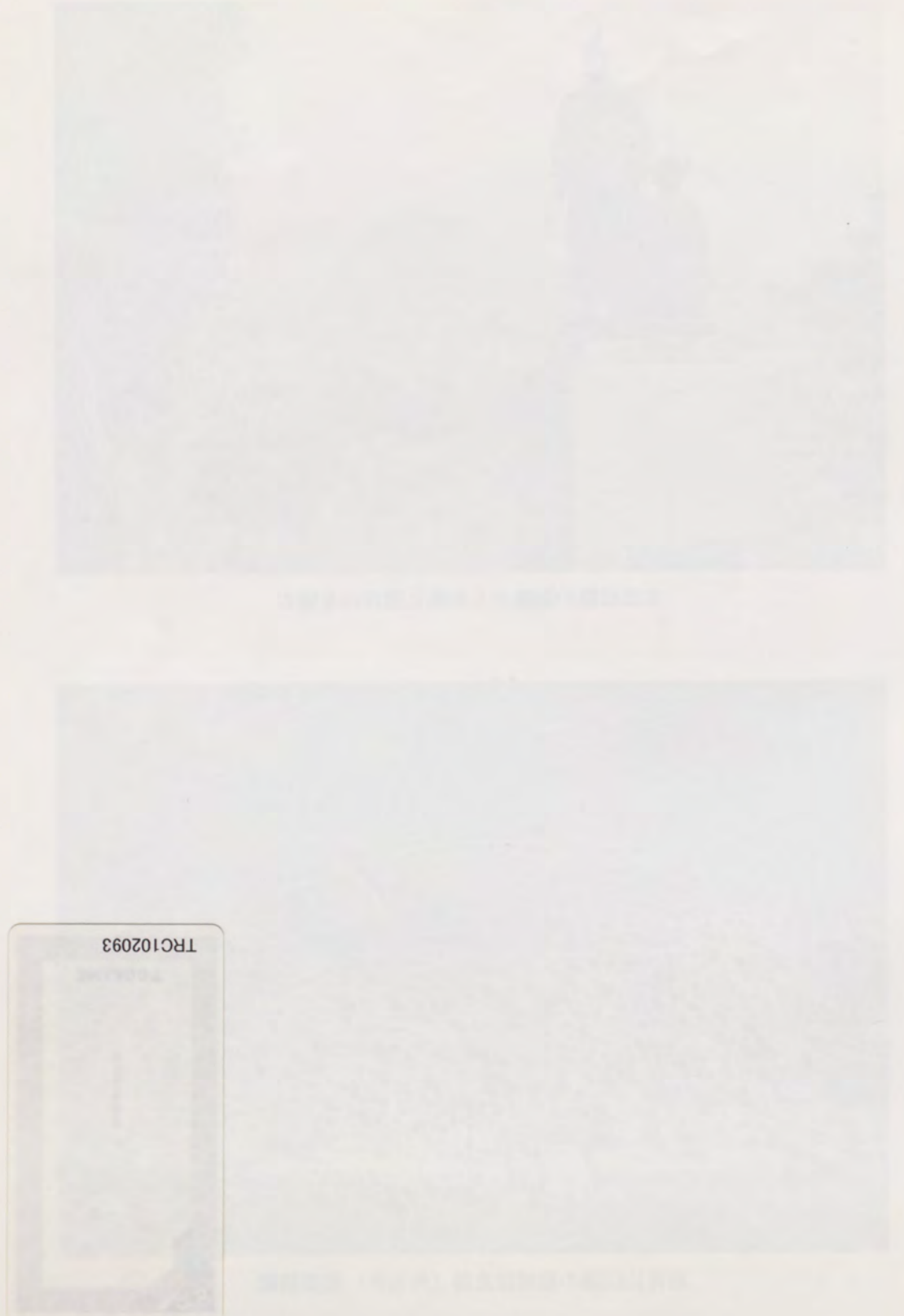


吉田松陰の銅像から市街と指月山を望む



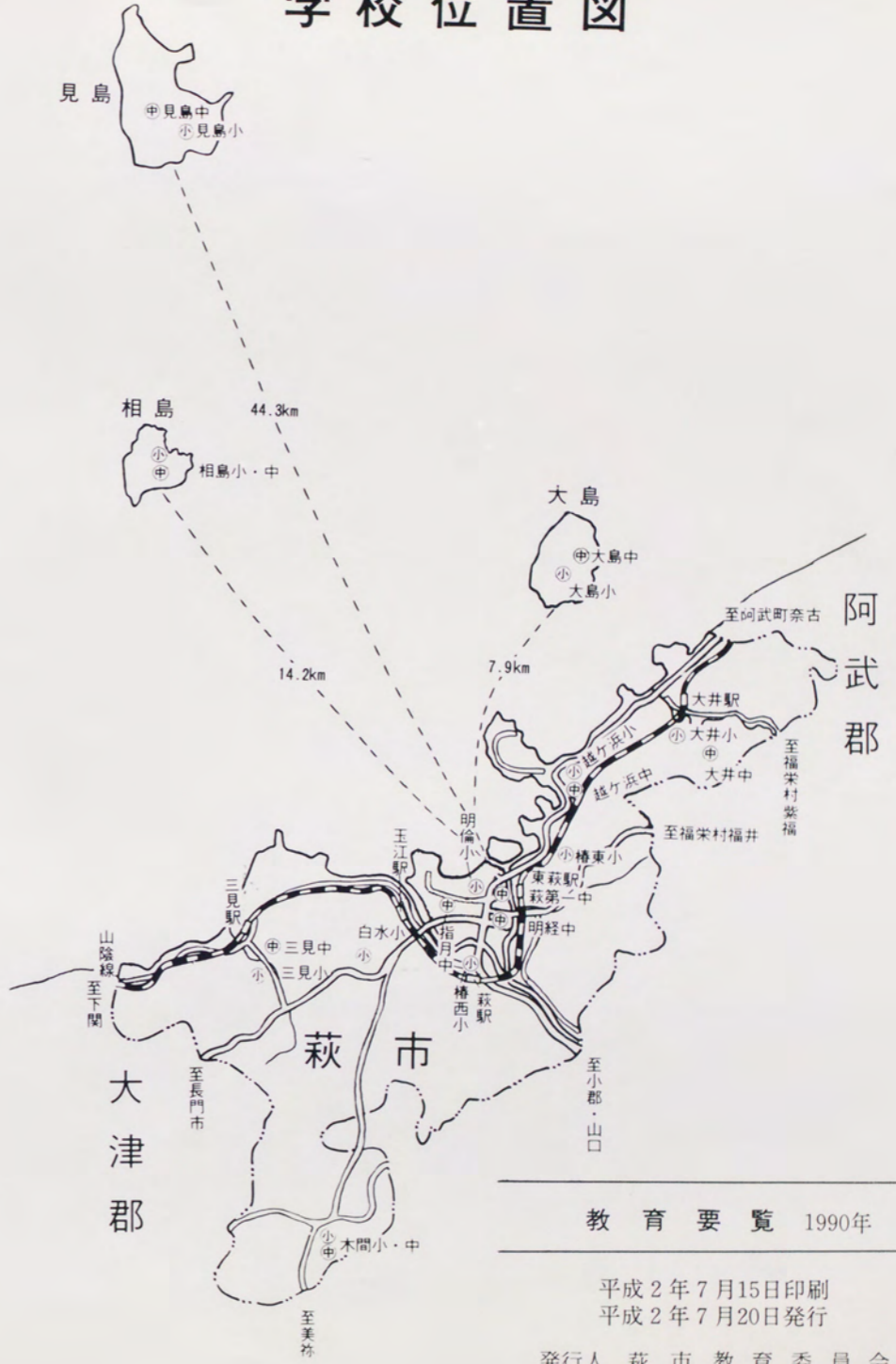
指月山山頂の萩城詰丸跡（角矢倉）発掘調査





TRC102093

# 学校位置図



教育要覧 1990年

平成2年7月15日印刷  
平成2年7月20日発行

発行人 萩市教育委員会  
(萩市江向510)

印刷所 桜プリント企業組合萩支店  
(萩市御許町46)

Y37D  
M10



